



山武地域の生育状況

7月の日平均気温は、7月9日までは平年よりも低温～並で推移しましたが、それ以降は高温で推移しました。梅雨明けは7月20日頃でしたが、7月8日から晴天が続き、日照時間が多くなりました。

幼穂形成期を迎えた時期が6月末以降になった場合は、幼穂形成期から出穂期までの日数が短くなっています。今後、迎える登熟期では平年以上の高温が見込まれるため、登熟期間が短くなることが予想されます。

現在、管内では7月の高温により紋枯病の発生が見られます。また、斑点米カメムシ類も多く発生しています。農薬使用基準の収穫前日数を確認し、適宜防除を実施しましょう。

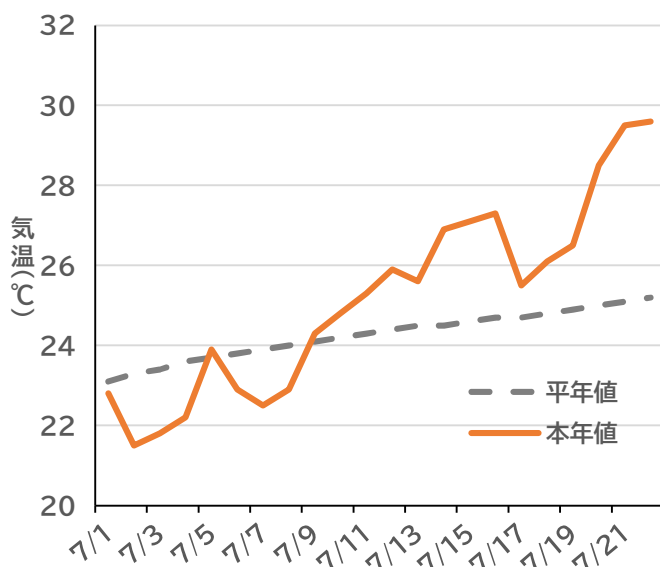


図1 日平均気温の推移(アメダス、横芝光)

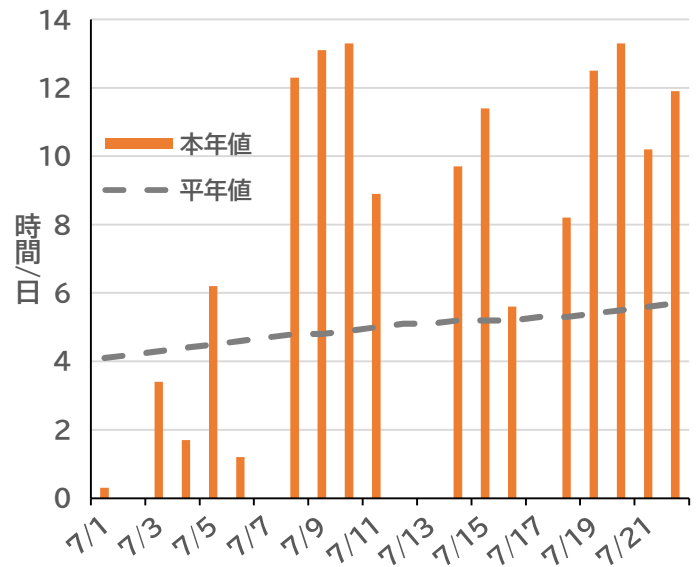


図2 日照時間の推移(アメダス、横芝光)

(表1)収穫予測日(7月23日現在)*

移植日	品種			
	ふさおとめ	ふさこがね	コシヒカリ	粒すけ
4/20	8/13	8/18	8/27	8/25
5/1	8/18	8/23	9/1	8/31
5/15	8/27	9/1	9/9	9/9

* 予測日は水稻生育予測システム「でるた TM」により、アメダス横芝光のデータを用いて予測しています。移植時の苗の条件、ほ場の条件、予測を行った日以降の気象条件により誤差が出る場合があります。
高温により上記の日にちより、3～5日収穫日が早まることに備えましょう。

◇これからの管理について

7月も終わり、今年の稲作も終盤戦です。玄米品質の低下は、調製段階での選別ロスの増加や等級落ちなどの損失に繋がります。収穫・乾燥・調製など最終工程まで気を緩めることなく、玄米品質の向上に努めましょう。

●これから注意が必要な玄米の品質低下について

	茶米	胴割れ米
発生要因	 ・登熟期の高温・乾燥 ・倒伏や刈り遅れ	 ・早期落水や干ばつによる枯れ上がり ・刈り遅れ ・立毛時及び乾燥作業時の急激な乾燥・吸湿
対策	【共通】 ・早期落水を避け、収穫前の落水は出穂期後25日以降とする ・適期収穫の実施	
		・適切な乾燥の実施 (平均毎時乾減率 0.7～1.0%、仕上がり玄米水分率 14.5～15.0%) ・夜間休止乾燥の実施 (水分 18～20%程度まで乾燥したら一旦停止し、常温の通風循環で穀温を冷ました後、半日程度貯留してから仕上げ乾燥する)

※画像は農林水産省 HP より引用

●収穫適期の見極め方

収穫適期は、各品種によって異なります(表2)。また、登熟期間中の気象条件や栽培条件等によっても変化します。そのため、出穂後日数は目安とし、ほ場の状態をよく確認して収穫しましょう(**帯緑色歩合15%目安**)。

表2 出穂から刈取りまでの日数の目安(4月20日移植)

品種	出穂後日数
ふさおとめ	33日
ふさこがね	37日
コシヒカリ	38日
粒すけ	38日

※以下の場合、左記より収穫時期が早まる可能性があるため注意しましょう。
・出穂期後が高温の場合
・葉色が薄い場合
・ほ場が乾いている場合

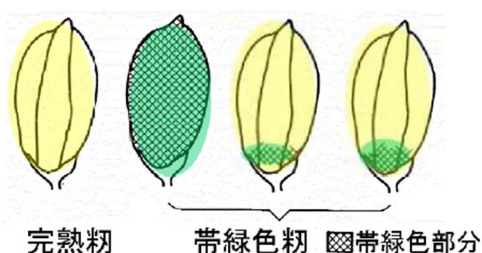


図3 帯緑色籾の見分け方

★帯緑色歩合とは？

籾に少しでも緑色の部分がある籾(ただし不稔籾は除く)の割合のことです。
刈取適期の5日程前に、生育・穂数が中庸な株5株を選び、太い茎の穂を20～25本抜き取って穂から脱粒し、よくかき混ぜて調査します。

生育調査結果(出穂期時点)

*本年値の()内は平年値との差を示しています。

*葉色は、カラスケール(CS)による数値を表しています。(調査は葉色計(SPAD)を用いています。)

コシヒカリ(東金市)

移植日	年次	幼穂形成期	出穂期	葉色(CS*値)	成熟期予測
4/28	本年	6/28(遅2日)	7/21(±0日)	4.1(90%)	8/30
4/26	前年	6/25	7/17	4.2	—

ふさこがね(山武市)

移植日	年次	幼穂形成期	出穂期	葉色(CS*値)	成熟期予測
5/11	本年	7/1(遅8日)	7/22(遅6日)	4.9(98%)	8/30
5/3	前年	6/21	7/13	4.9	—

ふさおとめ(山武市)

移植日	年次	幼穂形成期	出穂期	葉色(CS*値)	成熟期予測
5/4	本年	6/25(遅5日)	7/16(遅3日)	4.5(90%)	8/20
5/2	前年	6/22	7/12	4.8	—

農林総合研究センター 成東育成地 による生育調査結果

*調査は全て山武市で行われています。

*本年値の()内は平年値(「コシヒカリ」「ふさこがね」「ふさおとめ」は過去10年、4月移植「粒すけ」は過去7年、5月移植「粒すけ」は過去6年)との差を示しています。

*出穂時の葉色は、カラスケールによる数値を表しています。(調査は葉色計(SPAD)を用いています。)

品種・移植日	年次	幼穂形成期	出穂期	出穂期時の葉色	成熟期予測
コシヒカリ 4/24 移植	本年	6/24(遅1日)	7/19(遅1日)	4.2(95%)	8/26(遅1日)
	前年	6/22	7/15	4.3	8/22
ふさこがね 4/24 移植	本年	6/17(±0日)	7/14(遅3日)	4.8(99%)	8/20(遅3日)
	前年	6/21	7/10	4.4	8/16
ふさおとめ 4/24 移植	本年	6/15(±0日)	7/12(遅3日)	5.1(110%)	8/14(遅3日)
	前年	6/18	7/9	4.1	8/11
粒すけ 4/24 移植	本年	6/23(±0日)	7/18(遅1日)	4.4(97%)	8/25(遅1日)
	前年	6/22	7/15	4.4	8/22
粒すけ 5/15移植	本年	7/7(遅2日)	—(未出穂)	—(未出穂)	—(未出穂)
	前年	7/6	7/27	4.2	9/3